

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
半期	1 年	2	選択
担当教員			
金 弘錫			
C (商学部)	S (専門科目)	L0 (流通)	101 (基礎・入門科目)

授業のねらい（概要）	本授業は、流通論をはじめて学ぶ学生を対象に商品及びサービスの社会経済的流通の現代的形態、役割、機能など現代的流通の諸概念や事例を解説する。とりわけ、小売業の国際流通戦略や流通政策の現状と課題についての考察を行い、ビジネスに必要な知識の修得及び流通業務に関する能力と態度を育てることを目的とする。		
授業計画	第1回 【遠隔】流通と物流の概念/流通システム 予習（時間）：流通と物流の概念を調べてみる（120分）。 復習（時間）：流通と物流、また流通システムについて考察してみる（120分）。 第2回 【遠隔】商業・流通の発生と発展/交換の発生/貨幣と商業の成立 予習（時間）：商業(流通)の発展プロセスについて調べてみる（120分）。 復習（時間）：交換と貨幣の発生について考察する（120分）。 第3回 【遠隔】流通問題と流通論の研究手法 予習（時間）：現代の流通問題と流通研究のアプローチについて調べてみる（120分）。 復習（時間）：流通問題と流通分析のアプローチについて考察する（120分）。 第4回 【遠隔】流通機能の解明と商的流通機能 予習（時間）：流通の諸機能について調べてみる。（120分） 復習（時間）：商的流通の諸機能について詳細な考察を試みる。（120分） 第5回 物流と情報流通機能 予習（時間）：物流の諸機能について調べてみる（120分）。 復習（時間）：企業経営における物流の位置づけについて考察してみる（120分）。 第6回 【課題Ⅰ】小売商業機構/小売機能/小売業を取り巻く環境変化 予習（時間）：小売業を取り巻く環境変化や今後の企業における商業機能の役割を調べてみる（120分）。 復習（時間）：小売業を取り巻く現状と今後の商業機能の方向性について考察してみる（120分）。 第7回 小売業態の特性/小売業態の発展の理論 予習（時間）：各小売業態の経営特徴について調べてみる（120分）。 。復習（時間）：小売業の経営特徴と効率化の方向性について考察する（120分）。 第8回 卸売商業機構/卸売機能 予習（時間）：卸売業の概念と機能について調べてみる（120分）。 復習（時間）：卸売業の概念と機能、卸売業者の利用の理論的な根拠を理解する（120分）。 第9回 【課題Ⅱ】卸売商業機関の種類/卸売業を取り巻く環境変化 予習（時間）：卸売業の形態と卸売業を取り巻く環境変化について調べてみる（120分）。 。復習（時間）：卸売業の形態や経営環境の変化について考察する（120分）。 第10回 小売業の流通戦略と課題/一括ロジスティクス 予習（時間）：小売業の流通戦略の事例や一括ロジスティクスについて調べてみる（120分）。 復習（時間）：小売業の一括ロジスティクス戦略について考察し、今後の課題を明らかにする（120分）。 第11回 食品卸売業の流通戦略と課題 予習（時間）：食品卸売業を取り巻く環境変化を調べてみる（120分）。 。復習（時間）：食品卸売業の流通戦略の現状と課題を考察する（120分）。 第12回 【課題Ⅲ】メーカーの流通チャネル戦略と課題 予習（時間）：メーカーによる流通系列化の進展と特質について調べてみる（120分）。 。復習（時間）：メーカーの流通チャネル戦略とそのプロセスを考察する（120分）。 第13回 国際流通/小売業の国際流通戦略 予習（時間）：国際流通の概念と小売業の国際流通戦略の事例を調べてみる（120分）。 。復習（時間）：小売業の国際流通戦略の現状と課題を明らかにする（120分）。 第14回 流通政策の現状と課題 予習（時間）：流通政策の目的と在り方について調べてみる（120分）。 。復習（時間）：流通政策の現状と課題について考察する（120分）。 第15回 物流政策の現状と課題 予習（時間）：総合物流施策大綱、新総合物流施策大綱の概要を調べてみる（120分）。 。復習（時間）：物流政策の課題を詳細に分析し、今後の物流政策の在り方を明らかにする（120分）。		
授業を通して身に付けることができる能力（DP）	本科目はD P（ディプロマポリシー）に掲げられている 「職業人的倫理観を持ち、組織で協力できる能力」 「情報の収集、分析を行い、進んで課題解決に臨む姿勢」 を身に付けることができる。 【身に付くスキル】 グローバルな視野・課題解決力		
到達目標	商品及びサービスの社会経済的流通に関する基礎概念と流通問題を理論と事例の両面から総合的に考察することによって、流通理論の体系化とその対応課題を戦略的に分析・評価できる知識の獲得を到達目標とする。		

課題や小テスト等のフィードバックの方法	提出課題については、修正点・注意点などを赤字で記入の上、返却する。
履修上の注意	黒板に要点を板書し、解説しながら講義を進めるので、毎回講義の内容を理解すると同時に講義内容を各自ノート作成すること。とりわけ、講義中私語による他の受講者に迷惑をかけるものは退室させることがある。また、欠席(公欠含む)は5回で履修放棄とみなす。
成績評価の方法・基準	定期試験(60%)、レポート(30%)、学修意欲(10%)の割合で評価する。
教科書	新流通・マーケティング入門 ISBN番号：978-4-425-92561-2 著者名：金 弘錫・美藤信也・吉岡秀輝・田中敬幸 出版社：成山堂書店 発行年：2017年 価格：2800円
参考書・教材	
備考	講義科目 【課題Ⅰ】：小売業の流通の現状と課題 【課題Ⅱ】：食品卸売業の流通の現状と課題 【課題Ⅲ】：製造業の流通の現状と課題
教員との連絡方法	Mellyまたはオフィスアワー